

県人教だより



ふれあい

発行所：鳥取県人権教育推進協議会（県人教）
〒680-0846 鳥取市扇町21 県立人権ひろば21ふらっと内
電話：0857（22）0578 FAX：0857（22）0593
発行者 岡崎 周治

「第42回人権尊重社会を実現する 鳥取県研究集会」を終えて

鳥取県人権教育推進協議会 会長 岡崎 周治

8月3日（木）県立倉吉未来中心大ホールを主会場にして、鳥取県中部で開催した「第42回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」を盛会裏に終えることができました。県内各地から多くの県民が参加し、充実した報告と討議で、研究と実践の交流を深めることができましたと思います。

講演講師・演者、報告者の皆様、そして諸準備から事後の総括・記録までお世話になった役員の皆様、後援団体・関係機関に改めて深甚なる感謝を申し上げます。

なお現在、県人教事務局では「記録集」刊行に向けて順次作業を進めているところです。



報告 第42回人権尊重社会を実現する 鳥取県研究集会 <概要>

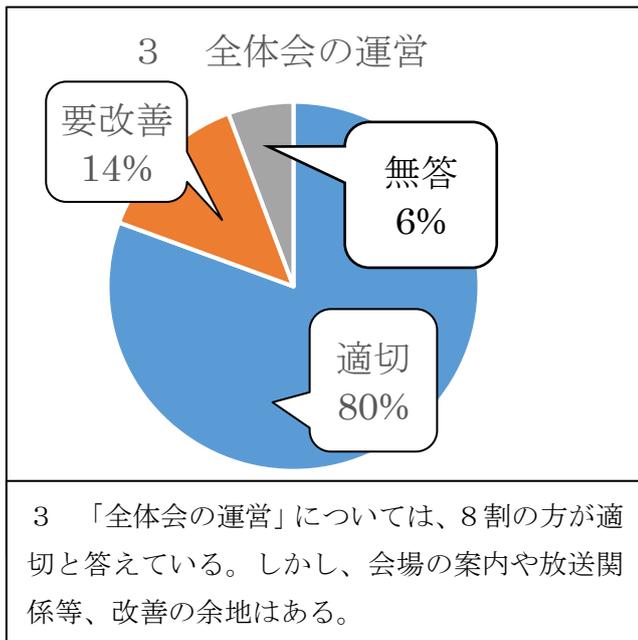
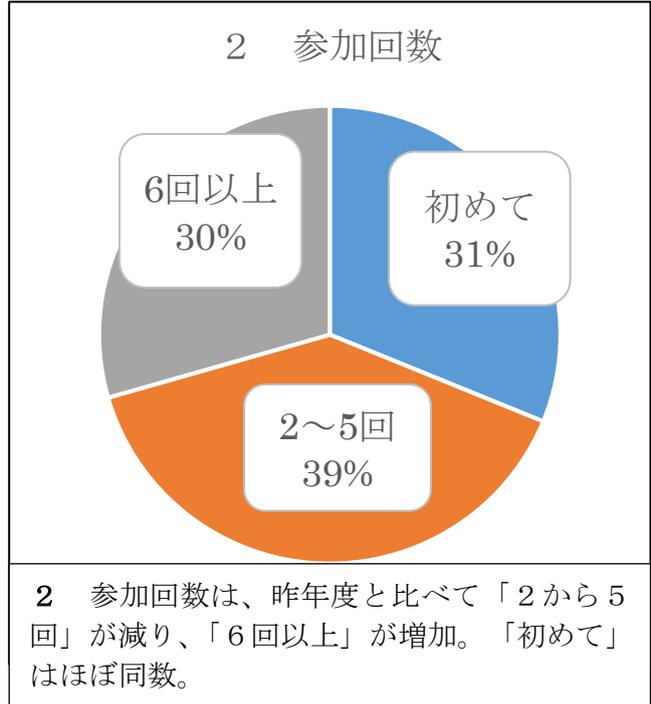
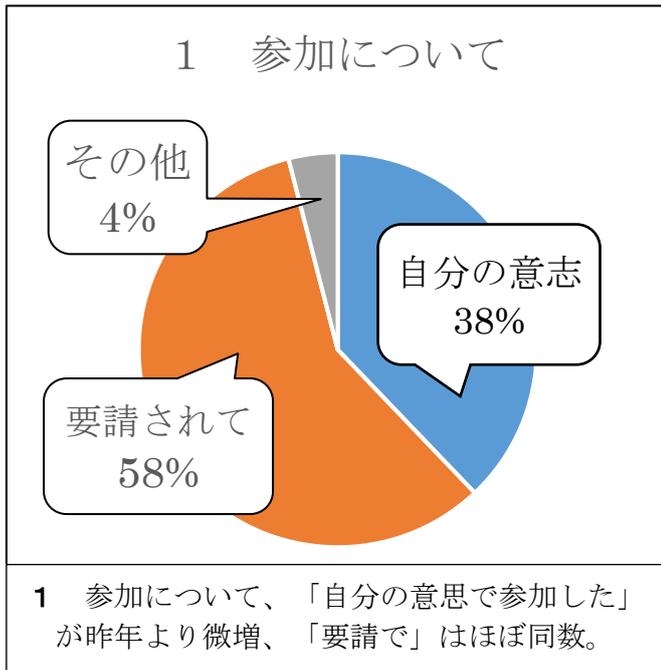
<大会参加者数>

全体会参加者 1,591人 (1,680人) 来賓 19名 役員等 約250名
分科会参加者 1,433人 (1,556人) ※参加券回収数。()内は昨年度の参加者。

第1分科会 (人権文化社会の創造)		第3分科会 (共生社会の創造)	
1-1	1-2	3-1	3-2
130人	231人	91人	558人
第2分科会 (就学前・学校教育の創造)			第4分科会 (学習・入門講座)
2-1	2-2	2-3	
241人	73人	76人	33人

<参加者アンケートより>

総回答者数 862人 (回収率 54.2%)



<「全体会運営」の改善についての意見から>

- ▲座席への案内不足。席をつめるように案内が必要。
- ▲セミナールームだったが音と映像に時間差があった。
- ▲小ホールの画像が暗くて見にくかった。
- ▲駐車場が少なく遠い。事前の案内がほしい。
- ▲冷房が効いて寒すぎた。

<全体会の感想より>

◎これだけの大きな大会なのに混乱がなく、係の人の笑顔の対応で安心した。

◎多くの役員の方の協力が素晴らしいと思いました。

▲来賓紹介等開会行事をもっと簡素化し、講演等の時間確保を。開会行事 45 分。講演 60 分ではアンバランス。

○参加者の数が多くて驚いた。会場が狭く感じた。



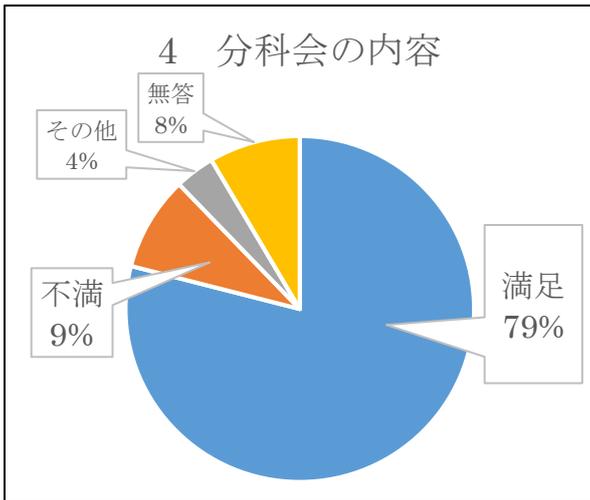
<講演・ミニライブの感想>

- ・講演は法律の専門家のお話で大変有意義でした。ポイントを押さえた分かりやすいものでした。
- ・講演の内容が難しく理解しづらかった。もう少し具体的な話が聞きたかった。・部落差別解消推進法の概要が自分の中で腑に落ちた。・法律のもつ意味がよくわかった。・理念法であるとはいえ、この法律が制定されたことは前進である。差別解消に向けて地道な取組が肝要と思う。・資料を再度読み返してみたい。

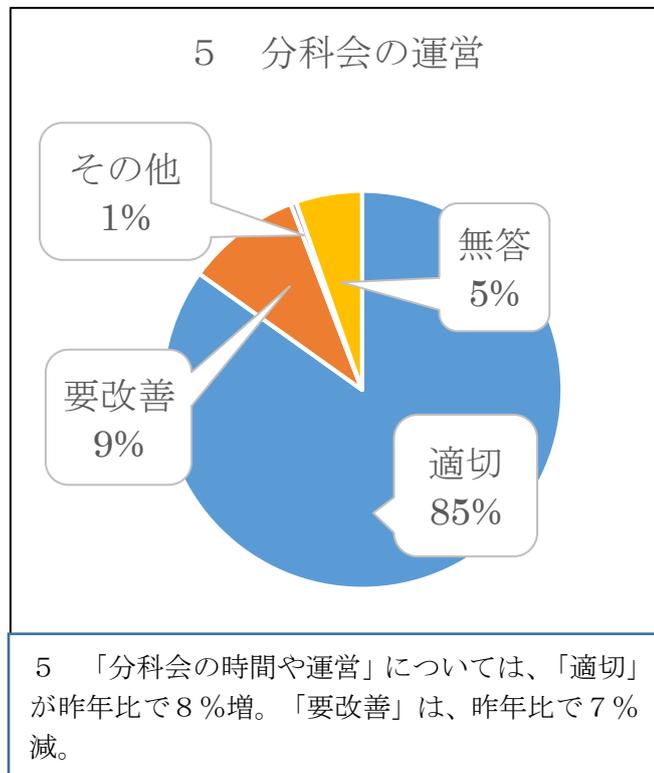
・「わ・わ・わ」のミニライブは大変良かったです。歌詞に心を打たれました。・ライブの中で研修先の説明があったがもう少し時間をとって実践発表を聞きたかった。・ミニライブを聴いて心が温かくなった。・「わ・わ・わ」の演奏はとてもよかった。あたたかさ、連帯が大切だということが伝わった。・「わ・わ・わ」のようなグループ（つながり）が広がるといいなと思った。・グループ結成までのエピソードがすごいと思いました。

<「分科会報告・討議内容」の意見から>

- ◎毎年参加していますが今年度非常に質の高い内容だった。
- ◎あらゆる場面で人とつながる方法について、自分の置かれた立場からも深く考えていこうと改めて感じました。
- ◎討議が活発で、考えさせられる所がたくさんあった。
- ◎実践事例を通じて人権教育について深く知ることができ大変勉強になった。親として人権について考えたい。
- 質問に対する回答が不十分だったが、研究推進委員さんの二人の総括で不足部分を十分補完された。
- ▲事前に発表内容の検討がされていなかった。
- ▲もう少し人権に強く視点をあてた方が良かったと思う。



4 「分科会の内容」については、8割程度が満足だと回答している。



5 「分科会の時間や運営」については、「適切」が昨年比で8%増。「要改善」は、昨年比で7%減。

<「分科会の時間・運営について」の意見から>

- ▲報告・質問・討議の時間設定を守ってほしい。
- ・もう少し討議の時間がほしい。
- ・ひとつひとつのことに、踏み込んだ内容がほしい。
- ▲説明が分かりにくい所があった。資料がほしい。
- ▲PCも資料も使ってほしかった。
- ▲資料の輪読会になっている。
- ▲司会者は、質問と意見を分けて運営してほしい。
- ▲会場が暑い。(寒い。)
- ▲休憩時間が欲しかった。
- ▲分散会場が遠い。メイン会場の近くがよい。
- ▲駐車場の確保をしてほしい。

- ◎進行役が慣れた方でよかった。
- ◎毎年興味深い内容で楽しみにしている。参加型の内容がとてもよかった。

<その他 感想>

- 実践例を通じて人権教育について深く知ることができ、大変勉強になりました。社会人として、母として、人として、人権についてまた考えていきたいと思います。
- 発表の内容が不満だったり改善が必要だと思ったりすることは仕方のない事だと思います。でも、伝え方、言葉に悲しい部分があった。でも一生懸命考えて準備されてきた内容だと思います。その発表をきちんと受け止めることが必要だと思います。
- 青年の活動を聞き、私たちの町内ももう一度若い人達に伝え、一緒に協力したいと思った。
- 学校の人権推進部長として初めて参加した。いろいろな会に参加しているが、なかなか行動を起こさないと聞けない話ばかりで今年は人権に関する勉強をたくさんして来年につなげたい。
- いろいろなお話を聴きながら同和教育の時からある、人と人の結びつきの大切さを改めて感じる事ができてよかった。それはどこでも大切なことなので。
- 障がい者は避難所で配慮されるべきであるが、逆に貢献できることもあります。支援を受けるだけでなく、活躍できる場面や役割をになってもらうことで“つながり”ができると思います。
- 4分科会は毎年興味深い内容で楽しみにしている。

事務局：たくさんのご意見・ご要望をありがとうございました。来年度の集会に生かしたいと思います。



来年の第43回

平成30年8月8日

(水)

とりぎん文化会館

お知らせ・お願い

第42回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会の会場で展示しておりました過去の研究集会の記録集を持ち帰られた方がおられるようです。隣で無料配布中の「はばたき」(同和教育資料集)と混同されたようです。過去の記録集は残り部数もほとんどなく、大変貴重な資料ですので、県人教事務局まで返却していただくようお願いいたします。

第69回全国人権・同和教育研究大会 (島根大会)

期日:2017年12月2日(土)~3日(日)

☆県内報告者:

田中寛さん 澤田直美さん(東伯郡児童館連絡会)
牧田雅啓さん(倉吉北高等学校)

☆全人教実践報告協力者:

橋本智洋さん(鳥教組・岩倉小)
尾崎奈々さん(県立皆生養護学校)
佐藤淳子さん(とっとり震災支援連絡協議会)
※分散会で主に司会や総括をされます。